



Vリーグ・2015



- ☆参加チーム レッドバッファローズ ロプロス ダンディーズ ロイヤルズ
スパローズ ゴミーズ ドランカーズ 北野ドリームス(8チーム)
- ☆参加費 5,000円 (補足①参照)
- ☆グラウンド使用料 当日、対戦するチーム同志で折半
- ☆リーグ形式
 - ◎ 8チーム 総当り1回戦+順位決定リーグ (計7試合+決定戦) (補足③参照)
 - ◎ 勝ち点で順位を決めます。
<< 勝3点・引分2点・負1点・対戦無0点 >>
勝点で並んだ場合は、当該チームの成績で勝っているチームを上位とします。
 - ◎ 不戦勝、不戦敗は設定しません。
 - ◎ 試合は、年内に全て消化する。 (補足③参照)

☆基本ルール

- 試合は7イニング
- 試合終了時間、グラウンドルール等は試合開始前の整列時に確認
- 試合球は、新球もしくは良質の公認球を2球出して下さい。
 - * 良質球の場合は、自チーム投手に判断してもらい出して下さい。
 - * ファールボールでボールがなくなった場合は打ったチームが、悪送球などでなくなった場合などは守備側のチームが、それぞれ原因になったチームが補充して頂きますようお願いいたします。
- ユニフォームは自チームの物を着用する。帽子、上下着用下さい。但し、ユニフォーム未購入の方や助っ人の方は自由とします。
- 試合開始後の雨天等で十分なイニングがこなせなかった場合
試合成立は4イニングとする。
シーズン終了が近く、再試合の予定が立たない場合は、4イニングに満たなくても試合成立を認める。但し両チームの代表が了承した場合に限る。天候不良などは予測可能な為、必ず試合前に決めて、試合参加者全員に伝える事。
- 助っ人、DH(全員攻撃)は可とします (補足②参照)
- 審判・判定について
 - 1) 球審は基本的に攻撃側が出すが、限定はしない。
ランナーコーチ兼塁審は認める。塁審は出せなくても良い。
片方が塁審あり、片方が塁審なしも可とする。
 - 2) 判定の権限は球審に委ねる。
 - 3) ストライクゾーンや、フェア・ファールの判断出来ない方に審判をさせない様お願いします。
 - 4) ジャッジは、大きな声で、はっきりとコールして下さい。
ストライク、アウトの時は、手を上げてコールして下さい。

◎ 攻撃途中で、時間切れになった場合

勝敗は次の表により決定

先攻・攻撃中	前のイニング終了時の得点
先攻・攻撃終了時	前のイニング終了時の得点
後攻・攻撃中	①攻撃中に勝ち越せばサヨナラ勝ち
	②前のイニング終了時にリードしていたが、表で同点、もしくはリードされていれば、前のイニング終了時の得点
	③前のイニング終了時にリードされていたが、同点に追いついた場合は引分け

☆マナーについて

- グラウンド使用時間、終了10分前には必ず試合を止めて、グラウンド整備を

- 行い、次の使用者に引き渡して下さい。
- グラウンド使用後は、ゴミ(ペットボトル、空き缶、吸殻、他)は残さず、グラウンド整備をして退場願います。
 - 相手チーム選手、審判へ対しての、野次やクレームは禁止です。(自軍選手が審判の場合でも、審判へのクレームはお控え下さい)
 - 抗議、提言は、チーム代表者から願います。

☆ホームページ

ダンディーズHPに、結果、順位、予定等を掲載しています。

【 補足 】

①参加費・賞品について

賞品は、参加費から、ダンディーズでご用意します。

< チーム賞 >

計4チームに賞品を出します。

総合3位までのチームに入賞として賞品を出します。

4から8位のチームの中から1チームに賞品を出します。

3位入賞以外チームの賞品獲得の条件は、以下の条件を満たしたチームから決定します(③リーグ形式参照)。

- 条件
- ① 1回戦全7試合消化する事
 - ② 入賞3チームから最も勝ち点を上げたチーム
2勝1敗、1勝2敗のチームが複数出る事が予想されますので、ここで特別ルールを設定します。優勝チームに勝利した場合、勝ち点1、2位チームに勝利した場合、勝ち点に0.5を加算して決定します。

< 個人賞 >

チームの順位に関係なく、全チーム2名ずつ個人賞を出します。

リーグ戦終了後に、自チーム内から、活躍選手2名を選出願います。

(MVP賞と敢闘賞)

個人賞は、チーム順位に関係なく全チーム同等にします。

大きな賞品はご用意できませんが、よろしく願います。

②助っ人、DH(全員攻撃)について

- **投手の助っ人は認めません。**その他のポジションや打順は規制しません。投手は必ず**チームのユニフォーム、帽子**を着用して下さい。**ユニフォーム非着用選手や登録外選手を登板させた場合、スコアに関係なくリーグ戦結果は負けとする。**
- 助っ人の人数も、特に規制はしませんが、過半数はチームメンバーが参加していることが望ましいです。
- 一度退いた選手の再出場は**基本的**に不可です。
 - * 守備にっていた選手がDHと交代した場合、DHで残るのは、もちろん可ですが、守備に戻ることは出来ません。
 - * 一度、打順から外れた選手は再出場できません。
 - * 守備から外れた選手をもう一度守備に就かせる可能性がある場合、事前に相手チームに相談が必要。必ず相手チームの承諾を取って下さい。
- 試合開始後の出場人数の増減について
 - * 攻撃人数の増は、遅刻選手の最終打者(打順限定)のみ認めます。試合終了間際で、すぐに打席に立たせたい場合は、代打での出場なら問題なし。
 - * 試合途中で急遽早退する選手が出た場合や試合中のケガなどでプレイ不可になった場合、減は認めます。

基本的に上記の内容で行って頂きますが、当日、急用などでメンバー不足の場合、試合中のアクシデントで選手が8人以下になった場合などは、選手の貸し借りなどで、試合を最後まで楽しんで頂きたいと思えます。不戦勝などは設定しません。

③リーグ形式

総当たり1回戦(計7試合)+決定戦を行います。
1回戦の期限は10月末です。

10月終了時点で、4位までのチームは決定戦を行う。
1位と2位で優勝決定戦。3位と4位で3位決定戦を行います。
10月終了時点で未対戦があった場合、年内に対戦して下さい。
4位以下のチームから、全試合消化かつ上位3チームから勝ち点を一番あげたチームに殊勲賞を出します。

< 未対戦が発生しそうな場合 >

相手チーム事情により、試合消化が困難になり、順位に影響しそうな場合。
スケジュールに余裕のあるチームと2回戦を行って頂ければ、未対戦チームの代わりとして正式に勝点に充てます。但し10月末期限内の試合に限る。

< 優勝決定と3位決定について >

10月末で締めた後は日程の確保が難しいと思いますが、1度は決定戦を企画下さい。
雨で中止の場合は順位そのままです。中止後も日程的に可能でしたら再企画下さい。

< 決定戦、上位チームのアドバンテージ >

総当たり上位チームに先攻後攻の決定権。引き分け時は上位チームの勝利

☆☆☆ 期限 ☆☆☆ 総当たり1回戦・2月～10月 決定戦・11月～12月
(1回戦が未消化の場合、年内に試合を行って下さい)

例)

	A	B	C	D	E	F	G	H	順位	勝ち点
優勝決定戦	A	○	○	△	○	○	○	●	1	18
優勝決定戦	B	●	○	△	○	○	●	○	2	16
3位決定戦	C	●	●	○	○	●	○	○	3	15
3位決定戦	D	△	△	●	○	○	○	○	4	15
	E	●	●	●	○	○	○	●	5	13
	F	●	●	○	●	●	○	○	6	13
	G	●	○	●	●	●	●	○	7	11
	H	○	●	●	●	○	●	●	8	11

特別賞(皆勤・殊勲賞)争い

	A	B	C	勝ち点	ボーナス	合計
D	△	△	●	5		5
E	△	●	●	4		4
F	●	●	○	5		5
G	●	○	●	5	+0.5	5.5
H	○	●	●	5	+1	6

皆勤・殊勲賞

以下の目的のもと、交流試合にも緊張感を持たせて楽しめればと思います。

- 草野球チームの交流をはかる。
- 試合数減少を緩和する。
- チーム力の底上げ・個人力の向上。
- 勝敗に対する意識の向上

ダンディーズ部長